

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
1	12	電導性AFMで探る共役系分子SAMのトンネル電導	応用物理学会関連合同講演会、東京(2001年3月)	坂口浩司、岩田 太、平井篤志、佐々木彰、長村利彦	
2	12	光合成系の分子構築・機能・素子応用	奈良先端科学技術大学院大学平成12年度特別講演, 12月(2000).	橋本秀樹	
3	12	レチナル異性体の二光子励起による光異性化	日本化学会第79春季年会、甲南大学、2001年3月29日	佐島徳武、山田 隆、橋本秀樹、腰原伸也	
4	12	グラファイトにおける高エネルギー重水素の化学的挙動( )	原子力学会2000年春の年会、武蔵工大(2001年3月)	杉山、森本、児玉、奥野	
5	12	Electron Transfer Through Organic Molecules Investigated by Conductive AFM	International Symposium on Electrochemistry of Ordered Interface (2000.8, Sapporo)	H.Sakaguchi	
6	12	Electron Tunneling through SAM Molecules Investigated by Conductive Atomic Force Microscope	Pacificchem 2000 (2000.12, Honolulu, Hawaii)	H.Sakaguchi, A.Hirai, F.Iwata, A.Sasaki, T.Nagamura	
7	12	Nanometer-scale Photoelectric Properties of Organic Thin Films Investigated by Photoconductive AFM	Pacificchem 2000 (2000.12 Honolulu, Hawaii)	H.Sakaguchi	
8	13	レーザーの基礎 -いろいろなレーザーと特徴-	平成13年度静岡県浜松工業技術センター講習会、光・レーザーのは・な・し<<繊維へ応用の可能性をさぐる>>、浜松商工会議所会館、2002年2月19日	青島紳一郎	雇
9	13	生理活性ポリエンより誘導したヒドロゾン類の非線形光学特性	第15回カロテノイド研究談話会、2001年9月(富山)	柳 和宏、中島孝康、山田 隆、小林孝嘉、橋本秀樹	
10	13	光合成膜に結合したカロテノイドの非線形光学特性	第15回カロテノイド研究談話会、2001年9月(富山)	亀岡康弘、柳 和宏、山田 隆、小林孝嘉、R.J.Cogdell, 橋本秀樹	
11	13	ポリエン鎖長の異なるカロテン類の超高速緩和過程の研究	第15回カロテノイド研究談話会、2001年9月(富山)	吉澤雅幸、青木浩計、上光宏上光宏、山田 隆、橋本秀樹	
12	13	ラット(ビタミンA欠乏系)に投与したカロテノイド種の代謝並びに抗酸化作用への影響 -胆汁酸ナトリウム添加の効果-	第15回カロテノイド研究談話会、2001年9月(富山)	廣田才之、井上弘明、立石亮、関本邦敏、横山次郎、船山秀樹、平原文子、小柳津周、橋本秀樹	
13	13	スクアリリウム系色素会合体の光学的性質	2001年度光物性研究会、2001年12月(大阪大学)	柳 和宏、山田 隆、小林孝嘉、橋本秀樹	
14	13	生理活性ポリエンより誘導したヒドロゾン類の電場変調吸収分光	日本物理学会第57回年次大会、立命館大学びわこキャンパス、2002年3月24日~27日	柳 和宏、中島孝康、山田隆、小林孝嘉、橋本秀樹	
15	13	スクアリリウム系色素会合体の光学的性質	日本物理学会第57回年次大会、立命館大学びわこキャンパス、2002年3月24日~27日	柳 和宏、山田 隆、小林孝嘉、橋本秀樹	
16	13	ポリエン長の異なるカロテン類における励起状態中の振動緩和過程の研究	日本物理学会第57回年次大会、立命館大学びわこキャンパス、2002年3月24日~27日	吉澤雅幸、青木浩計、上光宏、山田 隆、橋本秀樹	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
17	13	未知性の尽きない光とその無限の可能性	静岡県北遠県行政センター講演、静岡県林業技術センター(浜北市)、2002年2月25日	土屋 裕	雇
18	13	グラファイトにおける高エネルギー重水素の化学的挙動( )	原子力学会2001年秋の大会、北大(2001年9月)	森本、杉山、児玉、奥野	
19	13	ポロン膜中における高エネルギー重水素の存在状態に対する熱アニーリング効果	原子力学会2001年秋の大会、北大(2001年9月)	児玉、杉山、森本、井口、奥野	
20	13	レーザーの応用 繊維分野における計測・加工への応用の可能性	平成13年度静岡県浜松工業技術センター講習会、光・レーザーのは・な・し<<繊維へ応用の可能性をさぐる>>、浜松商工会議所会館、2002年2月19日	土屋 裕	雇
21	13	多波長同軸照射高速ハイブリッドレーザ加工機の開発	第11回浜松工業技術センター研究発表会(2001年)	上野貴康、掛澤俊英、細谷辰男、田光伸也、三浦宏、鈴木正保、佐々木純司、渡部義孝、田光謙吾、野澤秀夫、北村裕幸、尾崎晃一、波多野正人、鈴木紀克	
22	13	チャカルス培養系における有用酵素活性の向上	第18回日本植物細胞分子生物学学会大会(2001)	青島洋一他1名	
23	13	チャカルス培養系における有用生理機能と発生する超微弱光との関係	茶業技術研究発表会(2001)	青島洋一他2名	
24	13	Ultrafast Relaxation in All-trans-β-Carotene Obtained by Femtosecond Time-Resolved Raman Spectroscopy	International Symposium on Time-Resolved Vibrational Spectroscopy, May 2001, Japan (invited).	M.Yoshizawa and H.Hashimoto	
25	13	Nonlinear Optical Spectroscopy of Carotenoids and Their Analogues	13th International Carotenoid Symposium, Jan. 2002, Hawaii (invited)	H.Hashimoto, K.Yanagi, T.Yamada, M.Yoshizawa, and T.Kobayashi	
26	13	Excited State Dynamics of Carotenoids Excited with sub-10 fs Duration Excitation Laser Pulses	13th International Carotenoid Symposium, Jan. 2002, Hawaii (invited)	R.J.Cogdell, D.Polli, G.Lanzani, S.de Silverstri, H.Hashimoto and G.Cerullo	
27	13	Optical absorption-, Raman- and FT-IR study of various natural and semi-synthetic (all-E)-carotenoids	13th International Carotenoid Symposium (2002, Jan) Hawaii.	P.Molnar, H.Hashimoto, and G.Toth	
28	13	Nonlinear optical properties of hydrazones derived from biological polyenes	13th International Carotenoid Symposium (2002, Jan) Hawaii.	K.Yanagi, T.Nakashima, T.Yamada, T.Kobayashi, and H.Hashimoto	
29	13	Binding of xanthophylls to the bulk light-harvesting complex of photosystem II (LHCIIb)	13th International Carotenoid Symposium (2002, Jan) Hawaii.	D.Phillip, H.Hashimoto, and A.J.Young	
30	13	Spectral transition of bio-photon emission and chemiluminescence in plant cells	International Conference of Biophysics (2001)	H.Iyozumi, Y.Aoshima, K.Kato and T.Makino	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
31	13	Cell death and photon emission in melanoma Cells	International Conference of Biophysics (2001)	H.Matsuura, K.Kato and T.Makino	
32	14	高強度レーザー用反射型波形整形器の開発	第63回応用物理学学会学術講演会、新潟大学、2002年9月24～27日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島紳一郎、土屋 裕	雇若
33	14	フェムト秒時間分解偏光画像化計測法とその応用	第63回応用物理学学会学術講演会、新潟大学、2002年9月24～27日	藤本正俊、青島紳一郎、土屋 裕	雇若
34	14	産業基盤技術としての高強度フェムト秒光パルスの計測・制御技術	研究クラスターシンポジウムPWC(朴にク・ワルド・コソ・シム)研究会、千歳科学技術大学、2002年10月9日	青島紳一郎	雇
35	14	高強度フェムト秒レーザー用反射型波形整形器の開発	第23回日本レーザー医学会総会、大阪国際会議場、2002年11月29～30日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島紳一郎、土屋 裕	雇若
36	14	フェムト秒時間分解偏光画像化計測法による光パルス伝播の計測	レーザー学会学術講演会第23回年次大会、浜松、2003年1月30～31日	藤本正俊、青島紳一郎、土屋 裕	雇若
37	14	高強度波形整形パルス光の加工への応用	電気学会 光・量子デバイス研究会「高機能全固体レーザーとその応用」、慶應義塾大学理工学部、2003年1月17日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島紳一郎、土屋 裕	雇若
38	14	フェムト秒時間分解偏光画像化計測法 (FTOP)	レーザー加工学会「レーザーに精密・微細加工の将来技術」ワーキンググループ第39回会合、大阪大学工学部、2003年1月17日	青島紳一郎、藤本正俊、土屋 裕	雇
39	14	GaAs/InAlAs歪パリア超格子におけるXサブバンド準位の観測	第63回応用物理学学会学術講演会、新潟大学、2002年9月24～27日	佐藤征幸、廣瀬育之、安藤太郎、會田田人、細田誠	
40	14	GaAs/AlAs超格子X準位から電子緩和に起因した高位Gamma準位の非共鳴発光	第63回応用物理学学会学術講演会、新潟大学、2002年9月24～27日	能木純介、佐藤征幸、大谷直毅、細田 誠	
41	14	STMによる光合成反応中心タンパク分子内電子伝達の測定	第50回応用物理学学会関係連合講演会、神奈川大学、2003年3月27日～30日	三箇山 毅、飯田浩史、坂口 浩司、中林誠一郎、南後 守	
42	14	分光反射測定によるフェムト秒レーザー加工における材料変化のモニタリングの検討	第63回応用物理学学会学術講演会、新潟大学、2002年9月24～27日	神谷真好、伊藤晴康、青島紳一郎	雇
43	14	再生増幅器を用いた有機単結晶からのTHz電磁波発生と検出	第63回応用物理学学会学術講演会、新潟大学、2002年9月24～27日	黒柳和良、高橋宏典、柳和弘、杉田篤司、橋本秀樹、青島紳一郎、土屋 裕	雇若
44	14	DAST結晶からのTHz電磁波放射スペクトルの入射光偏光依存性	第50回応用物理学学会関係連合講演会、神奈川大学、2003年3月27日～30日	黒柳和良、高橋宏典、柳和宏、杉田篤司、橋本秀樹、青島紳一郎、土屋 裕	雇若
45	14	ポリ乳酸における電界配向効果の分子サイズ依存性	高分子学会、パシフィコ横浜、2002年5月29日～31日	杉田篤史、三宅庸介、田坂 茂	若
46	14	長鎖脂肪酸中での縮合系高分子の分解によるオリゴマー化	第51回高分子学会、パシフィコ横浜、2002年5月29日～31日	田近真吾、杉田篤史、田坂 茂	
47	14	ゴムとポリアミド樹脂戸の接着性改善	第51回高分子学会、パシフィコ横浜、2002年5月29日～31日	添田善弘、杉田篤史、田坂茂	
48	14	強誘電性高分子ポリ乳酸の電界結晶化	高分子討論会、九州工業大学、2002年10月2日～4日	杉田篤史、上光宏、田坂茂、寺本好邦、西尾嘉之	若

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
49	14	ゴムとポリアミド樹脂の接着性改善	第51回高分子討論会、九州工業大学戸畑キャンパス、2002年10月2日～4日	添田善弘、杉田篤史、田坂 茂	
50	14	油脂中での縮合系高分子の熱分解オリゴマーに関する研究	第51回高分子討論会、九州工業大学戸畑キャンパス、2002年10月2日～4日	田近真吾、杉田篤史、田坂 茂、相川 覚	
51	14	アクリル酸エステル/金属界面の熱的性質	第51回高分子討論会、九州工業大学戸畑キャンパス、2002年10月2日～4日	田坂 茂、岩田博徳、杉田篤史	
52	14	高密度フォトンと物質との相互作用の計測と制御 - 新しい産業の基盤をつくる次世代技術 -	先端光テクノロジー展 招待講演 ミプロホール、東京 (平成14年11月6日)	土屋 裕	雇
53	14	高密度フォトンと物質との相互作用の制御 - 新規産業の基盤をつくる次世代技術 -	レーザー学会学術後援会第23回年次大会、浜松コンgresセンター、2003年1月30日 (招待講演)	土屋 裕	雇
54	14	高密度フォトンと物質との超高速相互作用の制御 新規産業の基盤をつくる次世代技術	平成14年度第5回フェムト秒超加工研究会、光産業技術振興協会、2003年3月5日	土屋 裕	雇
55	14	ポロン薄膜における高エネルギー重水素の化学的挙動の解明	原子力学会2002年秋の大会、いわき明星大 (2002年9月)	児玉、佐々木、森本、奥野、他	
56	14	イオン照射されたダイヤモンドの化学的状態変化	原子力学会2002年秋の大会、いわき明星大 (2002年9月)	佐々木、森本、児玉、奥野、他	
57	14	中性子照射したLi <sub>2</sub> TiO <sub>3</sub> における照射欠陥の熱アニーリング過程	原子力学会2003年春の年会、佐世保、(2003年3月)	小柳津、佐々木、森本、奥野	
58	14	フェムト秒レーザーによる繊維材料の加工	第15回繊維連合発表会、福井大学福井大学2002年9月26～27日.	松田 稔、土屋 裕	雇
59	14	フェムト秒レーザーによる各種材料加工サンプルの展示	第22回いわた産業祭、2002年11月16～17日.	松田 稔	雇
60	14	フェムト秒レーザーによる各種材料加工サンプルの展示	静岡理工科大学産学官交流会、2002年12月6日.	松田 稔	雇
61	14	Femtosecond-laser processing of textile materials	The Third Asian Pacific Laser Symposium (APLS 2002), Osaka, Sept. 17-20 2002	M.Matsuda and Y.Tsuchiya	雇
62	14	レーザー接合加工の応用に関する研究 ～チップソーのチップろう付け加工～	第12回浜松工業技術センター研究発表会、2002年4月19日	渥美博安	
63	14	側面励起型光ファイバ増幅器の開発	第12回浜松工業技術センター研究発表会、2002年4月19日	山下清光	
64	14	レーザー接合加工の応用に関する研究 ～アルミニウム合金材料のレーザー接合～	第12回浜松工業技術センター研究発表会、2002年4月19日	渥美博安	
65	14	放射線と光による育種法の開発	第26回ONSA先端科学研究会 (2002)	牧野孝宏	
66	14	Biophoton in food and health.	International Conference of Biophysics (2002)	K.Kato	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
67	14	Characteristics and application of a reaction control system using adaptive pulse shaping	The 9th International Workshop on Femtosecond Technology (FST 2002), (Tsukuba, June, 2002)	T.Urakami, H.Itoh, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇
68	14	Femtosecond Time-Resolved Optical Polarigraphy	The 9th International Workshop on Femtosecond Technology (FST 2002), (Tsukuba, June, 2002, Invited)	S.Aoshima, M.Fujimoto, and Y.Tsuchiya	雇
69	14	Direct observation of femtosecond optical pulse propagation under the various focusing conditions	The 9th International Workshop on Femtosecond Technology (FST 2002), (Tsukuba, June, 2002)	M.Fujimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇若
70	14	Development of a Reflect Type, High-power Laser Pulse Shaping	The Third Asian Pacific Laser Symposium (APLS 2002), Osaka, Sept. 17-20 2002	H.Itoh, T.Urakami, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇若
71	14	Experimental examination of femtosecond optical pulse propagation under the various focusing condition via observing instantaneous intensity distributions	The Third Asian Pacific Laser Symposium (APLS 2002), Osaka, Sept. 17-20 2002	M.Fujimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇若
72	14	Direct measurement of fs-laser interaction with materials by FTOP method	The Third Asian Pacific Laser Symposium (APLS 2002), Osaka, Sept. 17-20 2002	Y.Tsuchiya, M.Fujimoto, and S.Aoshima	雇
73	14	Photoluminescence property of uniaxially strained GaAs/AlGaAs quantum wells contained in a micro-tube	Int. Conf. superlattices nano-structures and nano-devices, Toulouse France, July 2002.	N.Ohtani, K.Kubota, P.Vaccaro, T.Aida, and M.Hosoda	
74	14	Observation of electric band-structure modification in microtubed quantum well	2002 Conf. on Optoelectronics and Microelectronic Material and Devices, Sydney Australia, Dec. 2002.	Y. Kishimoto, S. Saravanan, K. Kubota, P. Vaccaro, M. Sato, J. M. Zanardi, T. Aida, and M. Hosoda	
75	14	Up-conversion by using Gamma-X-Gamma carrier transport in asymmetric double quantum well systems	2002 Conf. on Optoelectronics and Microelectronic Material and Devices, Sydney Australia, Dec. 2002.	M.Sato, Y.Hirose, C.Domoto, T.Aida, and M.Hosoda	
76	14	Monitoring of Target Material Change in Femtosecond Laser Processing by Measurement of Spectral Reflectance	The Third Asian Pacific Laser Symposium (APLS 2002), Osaka, Sept. 17-20 2002	M.Kamiya, H.Itoh, S.Aoshima	雇
77	14	Snapshot measurement of femtosecond pulse propagation in the compound glass	The Third Asian Pacific Laser Symposium (APLS 2002), Osaka, Sept. 17-20 2002	Y.Nojima, M.Fujimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇若
78	14	Generation and detection of terahertz radiation from organic single crystals using a regenerative amplifier	The Third Asian Pacific Laser Symposium (APLS 2002), Osaka, Sept. 17-20 2002	K.Kuroyanagi, H.Takahashi, K.Yanagi, A.Sugita, H.Hashimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇若

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
79	14	Vibrational relaxation of excited states in a series of carotenes with several polyene lengths	SPIE annual meeting (2002, July) Seattle (USA).	M.Yoshizawa and H.Hashimoto	
80	14	What can we learn from biology about solar energy conversion: towards artificial light harvesting devices	International Workshop on the Construction of Nano-Devices Based on Bacterial Light-Harvesting Complexes (2002, December) Osaka (Japan). (Oral)	R.J.Cogdell and H.Hashimoto	
81	14	Ultrafast relaxation of excited states in a series of mini- and macro-caotenes	International Workshop on the Construction of Nano-Devices Based on Bacterial Light-Harvesting Complexes (2002, December) Osaka (Japan). (Oral)	M.Yoshizawa, H.Aoki, M.Ue, and H.Hashimoto	
82	14	Construction of artificial pigment-protein complexes of purple photosynthetic bacteria	International Workshop on the Construction of Nano-Devices Based on Bacterial Light-Harvesting Complexes (2002, December) Osaka (Japan). (Oral)	H.Hashimoto, T.Marui, A.W.Roszak, A.T.Gardiner, N.W.Issacs, and R.J.Cogdell	
83	14	Dual-phase lock-in detection of the electro-absorption signals of photosynthetic light-harvesting complexes	International Workshop on the Construction of Nano-Devices Based on Bacterial Light-Harvesting Complexes (2002, December) Osaka (Japan). (Poster)	K.Yanagi, Y.Kameoka, A.T.Gardiner, R.J.Cogdell and H.Hashimoto	
84	14	Electro-absorption spectroscopy of an artificial photosynthetic reaction centre	International Workshop on the Construction of Nano-Devices Based on Bacterial Light-Harvesting Complexes (2002, December) Osaka (Japan). (Poster)	K.Yanagi, M.Ue, A.T.Gardiner, R.J.Cogdell, and H.Hashimoto	
85	14	Electro-optic Effects in Poly(lactic acid) Solution	Sen'i Gakkai International Exchange Fund Symposium The 16th Symposium on Optical and Electrical Properties of Organic Materials, 22-24 May, 2002, Tokyo	A.Sugita, Y.Miyake, S.Tasaka, Y.Teramoto, Y.Nishio	若
86	14	Correlation between annealing effects and implanted deuterium release from graphite	15th International Conference on Plasma Surface Interaction in controlled Fusion Devices, May 27-31, Gifu (2002).	Y.Morimoto and K.Okuno	
87	14	Thermal annealing effects on chemical states of implanted deuterium into boron thin film	15th International Conference on Plasma Surface Interaction in controlled Fusion Devices, May 27-31, Gifu (2002).	H.Kodama, et al.	
88	15	フェムト秒レーザー計測と応用	日本機化学会 関西支部・東海支部第36回座談会、2003年11月20日	青島紳一郎	雇
89	15	フェムト秒時間分解偏光画像化計測法による集光フェムト秒光パルス伝播の直接観測	第4回超高速エレクトロニクス研究会、日本原子力研究所関西研究所、2004年1月8日	藤本正俊、青島紳一郎、土屋 裕	雇若

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
90	15	超格子内電界ドメインのシミュレーション [1]: 実際のI-V曲線からの再現	第64回応用物理学学会学術講演会、福岡工業大学、2003年8月30日~9月2日	伊藤万仁、加藤美紀、大谷直毅、細田 誠	
91	15	GaAs薄膜による光駆動マイクロマシーン	第64回応用物理学学会学術講演会、福岡工業大学、2003年8月30日~9月2日	泉本 亮、菜嶋茂喜、細田 誠、久保田和芳、パブロバッカロ、會田田人	
92	15	高強度レーザーパルスの正面衝突による電子加速と電磁放射	第51回応用物理学関係連合講演会、2004年3月28日~31日	堀内 保、菜嶋茂喜、細田 誠	
93	15	電気化学的手法による単一分子ワイヤの構築	応用物理関連合同講演会、福岡(2003年9月)	松村 尚、白鳥硬次、坂口浩司	
94	15	電気化学形成ナノギャップ電極に挿入したオリゴチオフェン分子の共鳴トンネル効果	応用物理関連合同講演会、八王子(2004年3月)	松村 尚、白鳥硬次、坂口浩司	
95	15	フェムト秒レーザー加工における材料変化のモニタリングの検討 - 形状モニタリングのための干渉光学系とその特性	第13回浜松工業技術センター研究発表会、2003年4月18日	神谷真好、伊藤晴康、青島伸一郎	雇
96	15	フェムト秒レーザー加工における穴深度のリアルタイムモニタリング	第51回応用物理学関係連合講演会、2004年3月28日~31日	神谷真好、青島伸一郎	雇
97	15	適応型光パルス反応制御システムによる高次位相分散の自動補償	第64回応用物理学学会学術講演会、福岡工業大学、2003年8月30日~9月2日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島伸一郎、土屋 裕	雇若
98	15	高密度フェムト秒レーザーパルス光の波形制御	第64回応用物理学学会学術講演会、福岡工業大学、2003年8月30日~9月2日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島伸一郎、土屋 裕	雇若
99	15	高密度フェムト秒レーザーパルス光の波形制御	電子情報通信学会超高速光エレクトロニクス時限研究会 第4回研究会、2004年1月8日~9日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島伸一郎、土屋 裕	雇
100	15	-カロテンアナログ体の電場変調吸収分光	日本物理学会2003年秋の分科会、岡山大学(2003年9月)	柳 和宏、橋本秀樹	
101	15	光合成アンテナ色素蛋白複合体の電場変調吸収分光( )	日本物理学会2003年秋の分科会、岡山大学(2003年9月)	柳 和宏、A.T.Gardiner、R.J.Cogdell、橋本秀樹	
102	15	極性カロテノイド類のフェムト秒分光	日本物理学会2003年秋の分科会、岡山大学(2003年9月)	杉崎 満、佐島徳武、柳和宏、杉田篤史、橋本秀樹	
103	15	デンドリマー構造をもつ巨大分子の光励起ダイナミクス	日本物理学会2003年秋の分科会、岡山大学(2003年9月)	中尾浩士、赤井一郎、鐘本勝一、唐沢 力、橋本秀樹、木村睦	
104	15	極性カロテノイド同族体のフェムト秒時間分解分光	第17回カロテノイド研究談話会(釜石市民文化会館)	杉崎満、佐島徳武、柳和宏、杉田篤史、橋本秀樹	
105	15	フェムト秒チャープパルス光を用いたレチナルの光異性化反応制御	第17回カロテノイド研究談話会、釜石市(2003年9月)	佐島徳武、松田 功、三沢和彦、腰原伸也、橋本秀樹	
106	15	-カロテンホモログの電場変調吸収分光	第17回カロテノイド研究談話会、釜石市(2003年9月)	柳 和宏、橋本秀樹	
107	15	有機テラヘルツ波放出媒体N-ベンジルMNAにおける励起状態の動力学	日本物理学会 2003年秋季大会、岡山大学、2003年9月20日~23日	杉田篤史、田坂 茂、柳和宏、黒柳和良、高橋宏典、青島伸一郎、土屋裕、橋本秀樹	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
108	15	植物はどのように太陽光エネルギーを有効利用しているのか？」	日本物理学会公開シンポジウム『物理学が拓くバイオナノサイエンスの新展開』、大阪市立大学、2003年11月29日	橋本秀樹	
109	15	デンドリマー様ナノスター分子のエネルギー伝達ダイナミクスとその量子効率	第14回光物性研究会、大阪市立大学、2003年12月5日.	赤井一郎、中尾浩士、鐘本勝一、唐沢力、橋本秀樹、木村 睦	
110	15	-カロテンホモログの電場変調吸収分光	第14回光物性研究会、大阪市立大学、2003年12月5日.	柳 和宏、橋本秀樹	
111	15	生体系に対する分光計測とその周辺技術：紅色光合成細菌の光合成系を対象として	日本分光学会岡山地区講演会、岡山大学、2003年12月5日	橋本秀樹	
112	15	ポリ乳酸溶融状態における電界配向効果と分子量依存性	第52回高分子学会年次大会、名古屋国際会議場、2003年5月28日～30日	杉田篤史、上光宏、西尾嘉之、寺本好邦、田坂茂	
113	15	直流電界下におけるポリ乳酸の結晶化過程	第52回高分子討論会、山口大学吉田キャンパス、2003年9月24日～26日	杉田篤史、西尾嘉之、寺本好邦、田坂茂	若
114	15	ゴムとポリアミド樹脂との接着性改良	第52回高分子学会、名古屋国際会議場、2003年5月28～30日	添田善弘、杉田篤史、田坂茂	
115	15	分子量および末端を制御したポリカーボネートの熱的性質	第52回高分子学会、名古屋国際会議場、2003年5月28～30日	竹村芳伸、花村 玲、杉田篤史、田坂茂	
116	15	アクリル系高分子/金属界面のガラス転移挙動	第52回高分子学会、名古屋国際会議場、2003年5月28～30日	飯田和宏、田坂茂、杉田篤史	
117	15	高分子の油脂添加熱分解機構に関する研究	第52回高分子学会、名古屋国際会議場、2003年5月28～30日	森 謙之、田近真吾、植本邦彦、杉田篤史、田坂茂	
118	15	DSCによる高分子の表面界面解析	第52回高分子討論会、山口大学吉田キャンパス、2003年9月24日～26日	田坂茂、杉田篤史、飯田和宏	
119	15	ポリカーボネート表面および破断面の熱分析	第52回高分子討論会、山口大学吉田キャンパス、2003年9月24日～26日	田坂茂、杉田篤史、竹村芳伸	
120	15	静岡県地域結集事業におけるLDを用いた高強度フェムト秒レーザーの開発	(社)溶接学会 アドホック研究会、大阪大学、2003年6月19日.	松岡伸一	雇若
121	15	静岡県地域結集事業におけるLDを用いた高強度フェムト秒レーザーの開発	福井県地域結集型共同研究事業 光ビームによる機能性材料加工創生技術開発 第3回成果発表会、2003年11月28日	松岡伸一、中野文彦	雇若
122	15	高密度フォトンと物質との相互作用の制御 - 新しい産業の基盤をつくる次世代技術 -	浜松ホトニクス創立50周年記念展示会 Photon Fair 2004、2004年2月19日	土屋 裕	雇
123	15	ボロン薄膜における高エネルギー重水素の科学的挙動の解明( )	日本原子力学会2003年秋の大会、G41、静岡大学、2003年9月24日	児玉 博、奥野健二 他	
124	15	固体における高エネルギーイオンのホットアトム化学過程に関する研究(IV)-ボロン薄膜に打ち込まれた高エネルギー重水素の化学的挙動-	2003日本放射化学学会年会、大阪(泉佐野)、2003年10月1日～3日	吉河、児玉、奥野 他	
125	15	N-benzyl-MNA結晶の高輝度THz波放射に寄与する非線形光学定数成分	第64回応用物理学会学術講演会、福岡工業大学、2003年8月30日～9月2日	黒柳和良、高橋宏典、柳和宏、杉田篤史、橋本秀樹、青島紳一郎、土屋裕	雇若

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
126	15	N-benzyl-MNA 結晶のTHz電磁波領域における屈折率	第51回応用物理学関係連合講演会、2004年3月28日～31日	黒柳和良、柳 和宏、杉田篤史、橋本秀樹、高橋宏典、青島紳一郎、土屋裕	雇
127	15	フェムト秒レーザーによる繊維材料の加工	第13回浜松工業技術センター研究発表会、2003年4月18日	松田 稔、土屋 裕	
128	15	静岡県地域結集型共同研究事業の研究概要と非熱加工応用例	平成15年第3回フェムト秒超加工研究会、2003年11月26日	青島紳一郎、松田 稔	雇
129	15	側面励起型光ファイバ増幅器の開発(2)	第13回浜松工業技術センター研究発表会、2003年4月18日	山下清光	
130	15	高出力半導体レーザー溶接システムの開発 ～溶接ビード形状計測による溶接欠陥検出システムの開発	第13回浜松工業技術センター研究発表会、2003年4月18日	渥美博安	
131	15	植物病害応答反応時のフォトン発生の変因解明	平成15年度日本植物病理学会大会	青島洋一他2名	
132	15	遅延発光によるマツノサイセンチュウ抵抗性マツの選抜法の開発	平成15年度日本林学会大会	袴田哲司他2名	
133	15	自家発光によるマツノサイセンチュウ抵抗性マツの選抜法の開発	平成15年度日本植物病理学会大会	袴田哲司他2名	
134	15	Uniaxial-strain-induced transition from type-II to type-I band configuration of quantum well microtubes	The 11-th Int. Conf. on modulated semiconductor Structures, 2003 July 14, Nara Japan.	N.Ohtani, Y.Kishimoto, K.Kubota, S.Saravanan, Y.Sato, S.Nashima, P.Vaccaro, T.Aida, and M.Hosoda,	
135	15	Formation of electric-field domains in an asymmetric double-quantum-well GaAs/AlAs superlattice	13th Int. Conf. on Nonequilibrium Carrier Dynamics in Semiconductors, 2003 July 28, Modena Italy.	N.Ohtani, Y.Hirose, T.Aida, and M.Hosoda	
136	15	Incident Light Polarization Dependence of Terahertz Radiation Spectrum from 4-N, N-Dimethylamino-4'-N'-Methyl-4-Stilbazolium Tosylate Crystal	Conference Digest of The 28th International Conference on Infrared and Millimeter Waves (IRMMW 2003), Otsu, 2003.9.29-10.2	K.Kuroyanagi, H.Takahashi, K.Yanagi, A.Sugita, H.Hashimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇
137	15	Optical control of isomerization reaction of retinal by using chirped femtosecond laser-pulses	21st International Conference on Photochemistry (ICP21), 27-31 July 2003, Nara, Japan	T.Sashima, I.Matsuda, K.Misawa, S.Koshihara and H.Hashimoto	
138	15	Dynamical Energy Flows in Star-Shaped Stilbenoid Phthalocyanines	3rd International Dendrimer Symposium (IDS-3), 17-20 Sept. 2003, Berlin, Germany	I.Akai, H.Nakao, K.Kanemoto, T.Karasawa, H.Hashimoto, M.Kimura	
139	15	Structures and Stark spectroscopy of artificial photosynthetic reaction centres	11th International Symposium on Phototropic Prokaryote, 24-29 August 2003, Tokyo, Japan	H.Hashimoto, K.Yanagi, A.W.Roszak, A.T.Gardiner, N.W.Issacs, and R.J.Cogdell	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
140	15	Dual-phase lock-in detection of the electro-absorption signals of photosynthetic light-harvesting complexes	11th International Symposium on Phototropic Prokaryote, 24-29 August 2003, Tokyo, Japan	K.Yanagi, A.T. Gardiner, R.J. Cogdell, and H.Hashimoto	
141	15	Ultrafast relaxation kinetics of carotenoids after photoexcitation	International Seminar on "Excited State Processes of Carotenoids in Photosynthesis" (311. WE-Heraeus-Seminar @ Physikzentrum Bad Honnef, Germany) 20-22 October 2003. (Invited Lecture)	H.Hashimoto, K.Yanagi, M.Yoshizawa, D.Polli, G.Cerullo, G.Lanzani, S.De Silvestri, and R.J.Cogdell	
142	15	Ultrafast dynamics in a series of carotenoids investigated by time-resolved stimulated Raman Spectroscopy	The International Symposium on Optical Sciences and Technology(SPIE's 48th Annual Meeting @ San Diego, USA) 3-8 August 2003. (Invited Lecture)	M.Yoshizawa and H.Hashimoto	
143	15	Viscosity dependence of Electric Field-Induced Orientation Effect in poly Lactic Acid	第17回オプティクスとエレクトロニクス有機材料に関するシンポジウム、京都リサーチパーク、2003年6月11日～12日	A.Sugita, S.Tasaka, Shizuoka University, Y.Teramoto, Y.Nishio	若
144	15	Effective nonlinear susceptibility component to generate THz radiation from N-benzyl-2-methyl-4-nitroaniline crystal	Technical Digest of 11th International Conference on Terahertz Electronics (THz 2003), Sendai, 2003.9.24-26	K.Kuroyanagi, H.Takahashi, K.Yanagi, A.Sugita, H.Hashimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇
145	16	高出力LD励起Nd:YAGパルスグリーンレーザーシステムの開発	レーザー学会 第324回研究会「高機能固体レーザーとその応用」、RTM-04-07 pp.17-21、千里ライフサイエンスセンタービル、2004年7月16日	松岡伸一、中野文彦、玉置善紀、吉井健裕、佐藤方俊、岡田康光、菅博文、中井貞雄	雇若
146	16	高強度レーザー励起による高強度テラヘルツ放射の発生I	第65回応用物理学会学術講演会、仙台、2004年9月1日～4日	菜嶋茂喜、細田 誠、藤本正俊、黒柳和良、青島紳一郎、土屋 裕	
147	16	ワイヤグリッド偏光子を用いた時間分解TE-TM波によるTHz時間領域分光法	第65回応用物理学会学術講演会、仙台、2004年9月1日～4日	桂田雅章、菜嶋茂喜、細田 誠	
148	16	自立型GaAs超薄膜の高周波振動運動	第65回応用物理学会学術講演会、仙台、2004年9月1日～4日	泉本 亮、菜嶋茂喜、久保田和芳、バッカロパブロ、斉藤信雄、細田 誠	
149	16	超格子内電界ドメインのシミュレーション [11]: ドメイン発生時の安定性	第65回応用物理学会学術講演会、仙台、2004年9月1日～4日	伊藤万仁、細田 誠	
150	16	GaAs/AlAs超格子内、高位X-L準位間電子輸送	第65回応用物理学会学術講演会、仙台、2004年9月1日～4日	細田 誠、能木純介、塩路威則	
151	16	円偏光ダブルパルス衝突下における相対論的電子加速度変化によるzeptosecond X線放射	第42回応用物理学関係連合講演会、2005年3月	細田 誠、堀内 保	
152	16	電気を流すプラスチックの超極細線を作る	表面科学会講演会、2004年12月27日	坂口浩司	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
153	16	フェムト秒レーザー加工における穴深度のリアルタイムモニタリング	第14回浜松工業技術センター研究発表会、2003年4月14日	神谷真好、青島紳一郎	雇
154	16	フェムト秒レーザー加工における穴深度のリアルタイムモニタリング	レーザー学会第25回年次大会、京都、2005年1月20日～21日	神谷真好、青島紳一郎	雇
155	16	フェムト秒微細穴加工におけるリアルタイム深度モニタリング	第5回フェムト秒超加工研究会、東京、2005年3月18日	神谷真好、青島紳一郎	雇
156	16	波形整形技術を用いた適応型反応制御	電気学会 第2回光・量子コヒーレンス制御技術調査専門委員会、東京、2004年7月2日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島紳一郎、土屋 裕	雇
157	16	真空化中空ファイバー伝送高強度フェムト秒パルスによる金属加工	第52回応用物理学関係連合学術講演会、2005年3月29日～4月1日	伊藤晴康、浦上恒幸、青島紳一郎、土屋 裕	雇
158	16	極性カロテノイド類のナノ秒時間分解吸収分光	第18回カロテノイド研究談話会、神戸薬科大学、2004年9月9日～10日	楠本利行、佐島徳武、藤井律子、橋本秀樹	
159	16	アナログカロテノイドを再構築した光合成細菌 Rhodobacter sphaeroides R26.1 光反応中心のシュタルク分光	第18回カロテノイド研究談話会、神戸薬科大学、2004年9月9日～10日	西尾友宏、柳 和宏、鈴木 聡、藤井律子、A.T.Gardiner、R.J.Cogdell、橋本秀樹	
160	16	非平行光パラメトリック発振器を用いた極性カロテノイド類の超高速	第18回カロテノイド研究談話会、神戸薬科大学、2004年9月9日～10日	杉崎 満、佐島徳武、橋本秀樹	
161	16	光合成反応中心複合体においてカロテノイド分子がバクテリオクロロフィル二量体を囲む反応場に与える影響	第18回カロテノイド研究談話会、神戸薬科大学、2004年9月9日～10日	柳 和宏、清水麻登香、A.T.Gardiner、A.W.Rozsak、R.J.Cogdell、橋本秀樹	
162	16	極性カロテノイド類のナノ秒時間分解吸収分光	日本物理学会2004年秋季大会、青森大学、2004年9月12日～15日	佐島徳武、楠本利行、橋本秀樹	
163	16	極性カロテノイド類のフェムト秒分光 II	日本物理学会2004年秋季大会、青森大学、2004年9月12日～15日	杉崎 満、佐島徳武、杉田篤史、橋本秀樹	
164	16	N-benzyl MNA単結晶の二次非線型光学特性	第15回光物性研究会、京都、2004年12月3日～4日	藤原正澄、柳 和宏、丸山 稔、杉崎 満、黒柳和良、高橋宏典、青島紳一郎、土屋 裕、橋本秀樹	
165	16	光捕集性小型デンドリマーにおける光励起エネルギー伝達ダイナミクス	第15回光物性研究会、京都、2004年12月3日～4日	赤井一郎、岡田 明、鐘本勝一、唐沢 力、橋本秀樹、木村 睦	
166	16	ナノスター型光捕集性デンドリマーのエネルギー伝達ダイナミクスの温度依存性	第15回光物性研究会、京都、2004年12月3日～4日	岡田 明、赤井一郎、鐘本勝一、唐沢 力、橋本秀樹、木村 睦	
167	16	-カロテンホモログ体における超高速光学応答	日本物理学会第60回年次大会、東京理科大学、2005年3月23日～27日	杉崎 満、柳 和宏、橋本秀樹	
168	16	N-benzyl MNA単結晶の二次非線型光学特性	日本物理学会第60回年次大会、東京理科大学、2005年3月23日～27日	藤原正澄、柳和 宏、丸山 稔、杉崎 満、黒柳和良、高橋宏典、青島紳一郎、土屋 裕、橋本秀樹	
169	16	カロテンホモログ体における電場変調吸収分光(II)	日本物理学会第60回年次大会、東京理科大学、2005年3月23日～27日	柳和 宏、杉崎 満、橋本秀樹	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
170	16	ナノスター型光捕集性デンドリマーのエネルギー伝達ダイナミクスの温度依存性	日本物理学会第60回年次大会、東京理科大学、2005年3月23日～27日	岡田 明、赤井一郎、鐘本勝一、唐沢 力、橋本秀樹、木村 睦	
171	16	ポリ乳酸の溶融状態における分子運動の電界応答性	第53回高分子学会年次大会、神戸国際会議場、平成16年5月26日～28日	杉田篤史、寺本好邦、西尾嘉之、田坂 茂	
172	16	ビスフェノールA型ポリカーボネートのガラス転移と耐衝撃性II	第53回高分子学会年次大会、神戸国際会議場、平成16年5月26日～28日	竹村芳伸、杉田篤史、田坂 茂	
173	16	廃プラスチック油脂添加熱分解物の再構築	第53回高分子学会年次大会、神戸国際会議場、平成16年5月26日～28日	森 謙之、木村圭吾、植本邦彦、杉田篤史、田坂 茂	
174	16	非相溶系ポリマーブレンド界面の熱分析	第53回高分子学会年次大会、神戸国際会議場、平成16年5月26日～28日	飯田和宏、杉田篤史、田坂 茂	
175	16	ポリアクリレート-超微粒子界面の熱的性質	第53回高分子学会年次大会、神戸国際会議場、平成16年5月26日～28日	関 賢一郎、杉田篤史、田坂 茂	
176	16	高誘電率水素結合性液体の電気光学効果	平成16年度繊維学会年次大会研究発表会「第18回オプティクスとエレクトロニクス有機材料に関するシンポジウム」、江戸川区総合区民ホール、2004年6月11日	林 陽佑、杉田篤史、田坂 茂	
177	16	フェムト秒光パルスを用いた非線型光学分光法による高分子材料に関する評価	平成16年度繊維学会年次大会研究発表会「第18回オプティクスとエレクトロニクス有機材料に関するシンポジウム」、江戸川区総合区民ホール、2004年6月11日	杉田篤史、田坂 茂、黒柳和良、高橋宏典、青島紳一郎、土屋 裕、橋本秀樹、	若
178	16	高輝度レーザーが拓くプラスチックテクノロジー	第2回Vコース産学連携セミナー、2005年1月12日	杉田篤史、神谷、松田、青島、土屋、伊藤、高橋、黒柳	若
179	16	主鎖方向にモーメントを持つ高分子の電界配向効果	第53回高分子討論会、北海道、2004年9月15日～17日	杉田篤史、池田 誠、寺本好邦、西尾嘉之、田坂 茂	若
180	16	ポリアクリル酸エステル/金属界面の熱分析-分子量依存性-	第53回高分子討論会、北海道、2004年9月15日～17日	本村信二郎、飯田和広、杉田篤史、田坂 茂	
181	16	油脂添加熱分解によるプラスチックリサイクル-ポリアミド系-	第53回高分子討論会、北海道、2004年9月15日～17日	植本邦彦、杉浦大司、相川 覚、杉田篤史、田坂 茂	
182	16	高密度フォトンと物質との相互作用の制御	ナノフォトニクス・ファクトリー研究会 第1回研究会、静岡大学工学部、2004年7月27日	土屋 裕	雇
183	16	レーザーを用いたPET用短寿命放射性同位体の生成	レーザー学会後援 レーザー夏の学校2004、大阪府立羽衣青少年センター、2004年9月25日～26日	沖原伸一郎、高橋宏典、藤本正俊、大須賀慎二、岡崎茂俊、伊藤利昭、青島紳一郎、土屋 裕	雇
184	16	テーブルトップTWレーザーによる重水素化ポリスチレン内包ポラスPTFEからの高エネルギー重陽子発生	レーザー学会第25回年次大会、京都、2005年1月20日～21日	沖原伸一郎、高橋宏典、藤本正俊、大須賀慎二、岡崎茂俊、伊藤利昭、青島紳一郎、土屋 裕	雇

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
185	16	固体における高エネルギーイオンのホットアトム化学過程に関する研究(VI)-ボロン薄膜に打ち込まれた高エネルギー重水素の化学的挙動に及ぼす不純物効果-	2004日本放射化学会年会、東大(東京)、2004年10月27日~29日	宮内、吉河、奥野 他	
186	16	フェムト秒レーザーによる微細周期構造の作成	第14回浜松工業技術センター研究発表会、2004年4月14日	松田 稔、土屋 裕	雇
187	16	高出力半導体レーザーによる加工への応用について ~500W半導体レーザーによる加工~	第14回浜松工業技術センター研究発表会、2004年4月14日	渥美博安	
188	16	高出力半導体レーザーによる加工への応用について	静岡県試験研究機関研究成果発表会、グランドホテル浜松、2005年2月4日	渥美博安	
189	16	半導体レーザーのビーム形状測定	第14回浜松工業技術センター研究発表会、2004年4月14日	山下清光	
190	16	半導体レーザー試験照射装置の試作	第14回浜松工業技術センター研究発表会、2004年4月14日	三浦 清	
191	16	レーザーマーキング繊維の開発	第14回浜松工業技術センター研究発表会、2004年4月14日	植田浩安	
192	16	半導体レーザーによる布の接着	第14回浜松工業技術センター研究発表会、2004年4月14日	金子亜由美	
193	16	「山田錦」の突然変異体の誘発と選抜	日本作物学会東海支部、2004年	宮田祐二	
194	16	ジネンジヨの節部切片培養における無機塩類と窒素源の制限がむかご形成に及ぼす影響	園芸学会平成16年度秋季大会、2004年9月25日~26日	稲垣栄洋	
195	16	Eight-frame observation of propagation behavior of 0.49-mJ, 45-fs optical pulses generated by a 1-kHz laser system	14th International Conference on Ultrafast Phenomena, 25-30 July 2004, Niigata Japan.	M.Fujimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya	雇若
196	16	Femtosecond time-resolved imaging for measuring the propagation of intense laser pulses	International Winter Workshop on Ultrafast Intense Laser Science (Propagation and Material Processing), Quebec City, Canada, 11 Feb 2005	M.Fujimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya,	雇若
197	16	Anomalous photoluminescence branches observed in an asymmetric double-quantum-well superlattice	Int. Conf. on Superlattices, Nano-structures and Nano-devices, (Cancun, Mexico, July 19-23 2004.).	N.Ohtani, N.Yamamoto, J.Nohgi, and M.Hosoda	
198	16	Carrier transport affected by X-L transfer in a GaAs/AlAs superlattice	Conf. on Optoelectronic and Microelectric Materials and Devices, Australia, Dec. 8-10, 2004.	T.Shioji, J.Nohgi, and M.Hosoda,	
199	16	Generation of supersonic wave from an optically driven GaAs thin film	Conf. on Optoelectronic and Microelectric Materials and Devices, Australia, Dec. 8-10, 2004.	R.Izumot1, S.Nashima, K.Kubota, P.O.Vaccaro, N.Saito, J.M.Zanardi Ocampo, and M.Hosoda	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
200	16	Electric field domain formation in multiple finite superlattices separated with thick barriers	Conf. on Optoelectronic and Microelectric Materials and Devices, Australia, Dec. 8-10, 2004.	S.Noma and M.Hosoda	
201	16	Sub-20-fs study of energy relaxation in carotenoids in solution and inside light-harvesting complexes	Proc. Int. Conf. Ultrafast Phenomena (2004).	G.Cerullo, D.Polli, G.Lanzani, H.Hashimoto, and R.J.Cogdell	
202	16	F in carotenoids, studied with pump-deplete-probe, multiphoton and coherent control spectroscopy	Proc. Int. Conf. Ultrafast Phenomena (2004).	T.Buckup, W.Wohlleben, B.Heinz, M.Motzkus, J.Savolainen, J.L.Herek, H.Hashimoto, and R.J.Cogdell	
203	16	Dynamics of carotenoids probed by femtosecond absorption, fluorescence, and Raman spectroscopy	Proc. Int. Conf. Ultrafast Phenomena (2004).	M.Yoshizawa, D.Kosumi, M.Komukai, K.Yanagi, and H.Hashimoto	
204	16	Stark spectroscopy on the native and reconstituted pigment-protein complexes of purple photosynthetic bacteria	NEDO & BBSRC, Glasgow UK, June 7-9 2004.	H.Hashimoto, et al.	
205	16	The organisation of carotenoids in purple bacterial antenna complexes and reaction centres: analysis of structure and function	NEDO & BBSRC, Glasgow UK, June 7-9 2004.	H.Hashimoto, et al.	
206	16	Exciton dynamics in CdTe/ZnTe quantum dots grown by hot-wall epitaxy	6th Int. Conf. Excitonic Processes in Condensed Matter, Cracow Poland, July 6-9 2004.	H.Hashimoto, et al.	
207	16	Rapid energy transfer in light-harvesting small dendrimers	6th Int. Conf. Excitonic Processes in Condensed Matter, Cracow Poland, July 6-9 2004.	H.Hashimoto, et al.	
208	16	Field-Induced Orientation Effect of Poly (L-Lactic Acid) in Polymer Melt State	Third International Conference on Molecular Electronics and Bioelectronics (M&BE3) March 3-4, Tokyo.	A.Sugita, M.Ikeda and S.Tasaka	若
209	16	Crystallization Mechanism of Poly (L-lactic acid) under DC External Field	Third International Conference on Molecular Electronics and Bioelectronics (M&BE3) March 3-4, Tokyo.	A.Sugita, M.Ikeda and S.Tasaka	若
210	16	Energetic proton and deuteron generation from a microporous polytetrafluoroethylene film with deuterated polystyrene using a 2.4-TW table-top laser	14th International Conference on Ultrafast Phenomena, 25-30 July 2004, Niigata Japan.	H.Takahashi, S.Okihara, S.Ohsuka, M.Fujimoto, S.Okazaki, T.Ito, S.Aoshima, Y.Tsuchiya	雇

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
211	16	X-ray spectroscopic measurements to study energy transport by hot electrons in ultra-intensity laser produced plasma	Third International Symposium on Ultrafast Intense Laser Science, pp.24, Italy, 16-20 September 2004	H.Nishimura, Y.Inubshi, M.Ochiai, S.Fujioka, T.Kawamura, S.Okihara, et al.	
212	16	Pre-treatment of plant activator enhances the elicitor-responsive photon emission from the rice cell culture	13th International Society Bioluminescence and Chemiluminescence, 2-6 August 2004. yokohama.	伊代住浩幸 他6名	
213	17	浜松地区から発信する先端光技術	第10回静岡大学理工研シンポジウム グローバル・サステイナブル・テクノロジー研究会 設立会議、静岡大学 浜松キャンパス、2005年9月2日	青島紳一郎	
214	17	SBSL単発発光の時間分解計測と関連技術	第14回ソノケミストリー討論会、2005年10月27日	青島紳一郎	
215	17	穴深度リアルタイムモニタリングの高機能化	第15回浜松工業技術センター研究成果発表会、2005年4月19日	神谷真好、青島紳一郎	雇
216	17	フェムト秒パルスを用いた金属加工におけるデブリの振る舞い	レーザー学会学術講演会第26回年次大会、大宮ソニックシティ、2006年2月9日～10日	大石、青島、齋藤、宮本	雇
217	17	フェムト秒パルスを用いた金属加工における電界の影響	レーザー学会学術講演会第26回年次大会、大宮ソニックシティ、2006年2月9日～10日	大石、青島、齋藤、宮本、山田	雇
218	17	磁場駆動によるハックスレーモデル人工筋肉の基礎検討	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	西本香子、菜嶋茂喜、細田 誠	
219	17	テラワットレーザー励起による高強度テラヘルツ波の発生	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	菜嶋茂喜、細田 誠、村上洋、森 道昭、大道博行	
220	17	ワイヤー間隔によるワイヤーグリッド偏光子のテラヘルツ波領域における透過特性	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	清水広平、菜嶋茂喜、細田 誠	
221	17	テラヘルツ波領域における樹脂系材料の透過特性と応用への可能性	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	堤 敬典、菜嶋茂喜、細田 誠	
222	17	同一円偏光ダブルパルス衝突下における電子加速ダイナミクスと放射	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	細田 誠、堀内 保	
223	17	光キャリア注入下における超格子内電界ドメインダイナミクスと電流振動	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	細田 誠、伊藤万仁	
224	17	厚いバリアー層によって遮られた多重・有限長超格子における電界ドメインの発生	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	野間誠二、菜嶋茂喜、細田 誠	
225	17	ジグザグ上昇運動する単一気泡の三次元形状変化と周囲液相運動	分離技術会年会2005、大阪市立大学 学術情報総合センター、2005年6月3日4日	榊原和也、宮本悠樹、安間優、齋藤隆之	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
226	17	単一光ファイバースコープによる気液界面速度計測	分離技術会年会2005、大阪市立大学 学術情報総合センター、2005年6月3日4日	浦川 智、水野泰宏、齋藤隆之	
227	17	鉛直円管内における発達した気泡乱流の流動構造	分離技術会年会2005、大阪市立大学 学術情報総合センター、2005年6月3日4日	浦野繁幸、落合康敬、橋口 論、齋藤隆之	
228	17	4点光ファイバースコープの構造フォーミュレーション	日本混相流学会年会講演会2005、工学院大学 新宿校舎、2005年8月1日～3日	水野泰宏、浦川 智、青島紳一郎、齋藤隆之	
229	17	気泡 - 壁面衝突により誘起される気泡運動と液相運動	日本混相流学会年会講演会2005、工学院大学 新宿校舎、2005年8月1日～3日	浦野繁幸、宮本悠樹、石飛正規、齋藤隆之	
230	17	単一気泡の界面運動に及ぼす気泡径と表面張力の影響	日本混相流学会年会講演会2005、工学院大学 新宿校舎、2005年8月1日～3日	宮本悠樹、榊原和也、齋藤隆之	
231	17	光ファイバースコープによる気泡計測	第66回応用物理学会学術講演会、徳島大学、2005年9月7日～11日	水野泰宏、齋藤隆之	
232	17	鉛直円管内における発達した気泡乱流の流動特性	化学工学会第37回秋季大会研究、岡山大学 津島キャンパス、2005年9月15日～17日	石飛正規、落合康敬、齋藤隆之	
233	17	単一上昇気泡の界面運動に及ぼす表面張力の影響	化学工学会第37回秋季大会研究、岡山大学 津島キャンパス、2005年9月15日～17日	榊原和也、宮本悠樹、齋藤隆之	
234	17	単一光ファイバースコープによる微小気泡計測	日本機械学会2005年度年次大会、電気通信大学、2005年9月19日～22日	浦川智、水野泰宏、齋藤隆之	
235	17	気泡 - 壁面衝突に誘起される気泡運動と液相運動	日本機械学会2005年度年次大会、電気通信大学、2005年9月19日～22日	浦野繁幸、宮本悠樹、齋藤隆之	
236	17	膨張弁を通過した冷媒の気液二相流動現象の可視化	2005年度(第83期)日本機械学会流体工学部門講演会、金沢大学自然研本館、2005年10月29日～30日	藤井康彦、木村繁男、齋藤隆之、木綿隆弘、松村和彦	
237	17	単一上昇気泡の挙動と周囲液相運動に及ぼす界面活性剤の影響	2005年度(第83期)日本機械学会流体工学部門講演会、金沢大学自然研本館、2005年10月29日～30日	榊原和也、宮本悠樹、齋藤隆之	
238	17	二点光ファイバースコープによる微小気泡計測	2005年度(第83期)日本機械学会流体工学部門講演会、金沢大学自然研本館、2005年10月29日～30日	浦川 智、水野泰宏、齋藤隆之	
239	17	光ファイバースンサによる高数密度気泡群および液滴群の計測	2005年度(第83期)日本機械学会流体工学部門講演会、金沢大学自然研本館、2005年10月29日～30日	坂本明洋、武石芳明、齋藤隆之	
240	17	気泡・液滴計測のための4点光ファイバースコープ	2005年度(第83期)日本機械学会流体工学部門講演会、金沢大学自然研本館、2005年10月29日～30日	水野泰宏、浦川 智、齋藤隆之	
241	17	マウス免疫機能におけるカロテノイド類の効果	第19回カロテノイド研究談話会、東京大学、2005年9月9日～10日	Qiang Wang, Yashan Han, Xiulan Wen, Ping Hu, 廣田才之、橋本秀樹	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
242	17	ビタミンA欠乏系ラットに投与したカロフィルレッド、カロフィルピンクの代謝の影響	第19回カロテノイド研究談話会、東京大学、2005年9月9日～10日	井上弘明、本多由美子、関本邦敏、横山次郎、上野隆嗣、富田純史、長田祥二、橋本秀樹、村越倫明、廣田才之	
243	17	共鳴および非共鳴励起による -カロテンの初期緩和過程および超高速光学応答の研究	第19回カロテノイド研究談話会、東京大学、2005年9月9日～10日	吉澤雅幸、小澄大輔、小向牧人、柳和宏、橋本秀樹	
244	17	共役長が異なるカロテノイド類の超高速光学応答	第19回カロテノイド研究談話会、東京大学、2005年9月9日～10日	小澄大輔、柳和宏、橋本秀樹、吉澤雅幸	
245	17	短い共役鎖をもつカロテノイドの光保護作用 - 光反応中心複合体における三重項状態の検出	第19回カロテノイド研究談話会、東京大学、2005年9月9日～10日	藤井律子、清水麻登香、西尾友宏、楠本利行、H.A.Frank, R.J.Cogdell, 橋本秀樹	
246	17	カロテンホモログ体の吸収スペクトルにあたる exchange narrowingの影響	第19回カロテノイド研究談話会、東京大学、2005年9月9日～10日	柳和宏、橋本秀樹	
247	17	ポリエン共役長が異なるカロテノイド類の時間分解発光分光	日本物理学会2005年秋季大会同志社大学、2005年9月19日～22日	小澄大輔、柳和宏、橋本秀樹、吉澤雅幸	
248	17	光合成光反応中心複合体に再構築したカロテノイドへの三重項エネルギー移動	日本物理学会2005年秋季大会同志社大学、2005年9月19日～22日	藤井律子、清水麻登香、西尾友宏、楠本利行、H.A. Frank, R.J. Cogdell, 橋本秀樹	
249	17	ナノスター型光捕集性デンドリマーのエネルギー伝達ダイナミクスの温度依存性	日本物理学会2005年秋季大会同志社大学、2005年9月19日～22日	岡田明、赤井一郎、鐘本勝一、唐沢力、橋本秀樹、木村睦	
250	17	N-benzyl MINA 単結晶の線形および非線形光学特性	第16回光物性研究会、大阪市立大学(2005年12月)	藤原正澄、丸山稔、杉崎満、黒柳和良、高橋宏典、青島紳一郎、土屋裕、橋本秀樹	
251	17	酸化還元電位を制御した極性カロテノイド類の吸収スペクトル	第16回光物性研究会、大阪市立大学(2005年12月)	和泉拓朗、楠本利行、藤井律子、橋本秀樹	
252	17	極性カロテノイド類のナノ秒時間分解吸収分光	第16回光物性研究会、大阪市立大学(2005年12月)	楠本利行、藤井律子、佐島徳武、橋本秀樹	
253	17	異種の光合成色素蛋白複合体による混成2次元結晶配列制御	第16回光物性研究会、大阪市立大学(2005年12月)	下中奨三、藤井律子、A.T.Gardiner, R.J.Cogdell, 橋本秀樹	
254	17	ナノスター型光捕集性デンドリマーのエネルギー伝達ダイナミクスの温度依存性	第16回光物性研究会、大阪市立大学(2005年12月)	岡田明、赤井一郎、鐘本勝一、唐沢力、橋本秀樹、木村睦	
255	17	光合成光反応中心複合体に再構築した短い共役鎖を持つカロテノイドの三重項状態の検出	第16回光物性研究会、大阪市立大学(2005年12月)	藤井律子、清水麻登香、西尾友宏、楠本利行、D.Niedzwiedzki, Z.Pendon, H.A.Frank, R.J.Cogdell, 橋本秀樹	
256	17	2.4 TWテーブルトップレーザーによる短寿命放射性同位体 <sup>13</sup> Nの生成	レーザー学会学術講演会第26回年次大会、大宮ソニックシティ、2006年2月9日～10日(招待講演)	高橋宏典、沖原伸一朗、藤本正俊、大須賀慎二、松門宏治、岡崎茂俊、伊藤利昭、青島紳一郎、土屋裕	雇 予 定
257	17	フェムト秒レーザーを用いたテラヘルツ波分光計測	日本赤外線学会 第42回定例研究会、浜松ホトニクス(株)、2005年7月29日	高橋宏典	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
258	17	フェムト秒レーザーによるガラスの溝切り加工	第15回浜松工業技術センター研究成果発表会、2005年4月19日	松田 稔、土屋 裕	雇
259	17	高出力半導体レーザーによる加工への応用について ～ファイバーレーザーによる金属薄板の高速切断～	第15回浜松工業技術センター研究発表会、2005年4月19日	渥美博安	
260	17	パーアレ型半導体レーザーによる樹脂溶着	第15回浜松工業技術センター研究発表会、2005年4月19日	山下清光	
261	17	半導体レーザー試験照射装置の試作	第15回浜松工業技術センター研究発表会、2005年4月19日	三浦 清	
262	17	レーザーマーキング繊維の開発	第15回浜松工業技術センター研究発表会、2005年4月19日	植田浩安	
263	17	レーザーマーキング繊維の開発と繊維への微細マーキング	第16回繊維連合研究発表会、信州大学繊維学部常田キャンパス、2005年8月25日	植田浩安	
264	17	アラミド繊維のレーザー染色	2005 九州・西部・釜山・慶南高分子・繊維合同シンポジウム、2005年11月4日	三浦 清	
265	17	半導体レーザーによる布の接着	第15回浜松工業技術センター研究発表会、2005年4月19日	金子亜由美	
266	17	半導体レーザーによる布の接着	平成17年度繊維学会年次大会、2005年6月9日	金子亜由美	
267	17	半導体レーザーによる布とプラスチックの接合	第16回繊維連合研究発表会、信州大学繊維学部常田キャンパス、2005年8月25日	金子亜由美	
268	17	レーザーによる布とプラスチックの接合	平成17年度 産業技術連携推進会議 繊維部会 研究成果発表会、2005年11月12日	金子亜由美	
269	17	菌死滅の放射線量と放射線を照射した菌の発芽初期根長促進効果	日本土壌肥料学会(2005)	小杉徹、中村仁美ら	
270	17	X線を利用したマーガレットの突然変異誘発と切り花用有望品種	園芸学会平成17年度秋季大会、2005年10月1日～2日	稲葉善太郎	
271	17	キチンエリシターによるイネ培養細胞の応答発光に関わる生化学反応及び物質の解明	平成17年度日本植物病理学会大会、静岡グランシップ、2005年	影山 他7名	
272	17	抵抗性誘導剤処理によるイネ培養細胞のエリシター応答発光の増強は細胞の培養齢によって大きく変化する	平成17年度日本植物病理学会大会、静岡グランシップ、2005年	稲垣 他7名	
273	17	エリシター応答発光の増強は抵抗性誘導物質の前処理によりプライミングを受けた細胞で起こる	平成17年度日本植物病理学会大会、静岡グランシップ、2005年	伊代住 他7名	若
274	17	キチンエリシターによる病害抵抗性誘導に伴うイネ培養細胞からのバイオフォトンの発生とシグナル伝達	平成17年度日本植物病理学会・感染生理談話会(2005)	影山 他7名	
275	17	The Activities of The Saito Laboratory and Bubble Characterization via Optical-Fiber Probes	韓国 国立昌原大学、2005年5月23日～25日(招待講演)	T.Saito	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
276	17	Experiments on Visualizing the pseudo-3D Structure of Bubble Shape and its Surrounding Liquid Motion	3rd IASME/WSEAS Int. Conf. on HEAT TRANSFER, THERMAL ENGINEERING AND ENVIRONMENT, August 20-22, 2005, Corfu Island, Greece	Y.Miyamoto, T.Saito	
277	17	Formulation of Four-Tip Optical-fiber Probe for Accurate Characterization of Bubbles	3rd IASME/WSEAS Int. Conf. on HEAT TRANSFER, THERMAL ENGINEERING AND ENVIRONMENT, August 20-22, 2005, Corfu Island, Greece	Y.Mizuno, T.Saito	
278	17	The Motion of Individual Bubbles in a Bubble Swarm and the Structure of the Liquid Motion	3rd IASME/WSEAS Int. Conf. on HEAT TRANSFER, THERMAL ENGINEERING AND ENVIRONMENT, August 20-22, 2005, Corfu Island, Greece	M.Ishitobi, T.Saito	
279	17	Bubble Deformation and Structure of its Surrounding Liquid Motion Measured via PIV-LIF	4th World Congress on Industrial Process Tomography, September 5-8, 2005, Aizu, Japan	Y.Miyamoto, Takayuki Saito	
280	17	The Structure of Gas-Liquid Motion in a Bubble Swarm	Int. Conf. Jets, Wakes and Separated Flows, October 5-8, 2005, Toba, japan	M.Ishitobi, S.Urano and T.Saito	
281	17	Structures and Functions of Carotenoids Bound to Reaction Centres from Purple Photosynthetic Bacteria	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK) [Invited].	H.Hashimoto, R.Fujii, K.Yanagi, A.T.Gardiner, A.W.Roszak, N.W.Issacs, H.A.Frank and R.J.Cogdell	
282	17	The Optical Spectroscopy of Cis AND Trans Polyenes: Models for Cis and Trans Carotenoids	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK) [Invited].	R.L.Christensen, H.A.Frank, M.G.I.Galinato, E.F.Chu, R.Fujii, and H.Hashimoto	
283	17	Probing the Carotenoid in its Binding Site in a Reconstituted Light-Harvesting Complex 1 from the Photosynthetic Bacterium Rhodospirillum rubrum with Electroabsorption Spectroscopy	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK).	K.Nakagawa, R.Fujii, K.Yanagi, S.Suzuki, A.T.Gardiner, R.J.Cogdell, H.Hashimoto, and M.Nango	
284	17	Low-Lying Singlet States of Carotenoids Having 8-13 Conjugated Double Bonds as Determined by Electronic Absorption Spectroscopy	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK).	P.Wang, R.Nakamura, Y.Kanematsu, Y.Koyama, H.Nagae, T.Nishio, H.Hashimoto and J.-P.Zhang	
285	17	Excitation Energy Dependence of Relaxation Kinetics and Nonlinear Optical Responses in All-Trans-Carotenoids	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK).	M.Yoshizawa, D.Kosumi, M.Komukai, K.Yanagi, and H.Hashimoto	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
286	17	Triplet States of Carotenoids Having Shorter Conjugation Lengths Reconstituted into the Reaction Centre of Rhodobacter sphaeroides R-26.1 Detected by Time-Resolved Absorption Spectroscopy	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK).	R.Fujii, M.Shimizu, T.Nishio, T.Kusumoto, H.A.Frank, R.J.Cogdell and H.Hashimoto	
287	17	Ultrafast Coherent Optical Response in a $\beta$ -Carotene Homologue	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK).	M.Sugisaki, K.Yanagi, R.J. Cogdell, and H. Hashimoto	
288	17	Comparison of Optical Absorption-, Raman- and FT-IR-Spectroscopic Data of Several Natural and Semisynthetic (ALL-E)-Carotenoids	14th International Symposium on Carotenoids (2005, July 17-22) Edinburgh (UK).	P.Molnar, H.Hashimoto, and G.Toth	
289	17	Vibrational relaxation pathways in the electronic excited state of carotenoid	15th International Conference on Dynamical Processes in Exited States of Solids (2005, August 1-5) Shanghai (China).	R.Nakamura, P.Wang, R.Fujii, Y.Koyama, H.Hashimoto and Y.Kanematsu	
290	17	Stark spectroscopy on the native and reconstituted pigment-protein complexes of purple photosynthetic bacteria	6th International Conference on Tetrapyrrole Photoreceptors in Photosynthetic Organisms (September 11-16, 2005 Lucerne, Switzerland)	H.Hashimoto, K.Yanagi, A.T.Gardiner, A.W.Roszak, and R.J.Cogdell	
291	17	Reconstitution of carotenoids into the light-harvesting 1 complex from photosynthetic bacterium Rhodospirillum rubrum and its characterization using Stark spectroscopy	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan).	K. Nakagawa, E. Nishimura, R. Fujii, S. Suzuki, R.J. Cogdell, H. Hashimoto, and M. Nango	
292	17	Triplet States of Carotenoids Having Shorter Conjugation Lengths Reconstituted into the Reaction Centre of Rhodobacter sphaeroides R-26.1 Detected by Time-Resolved Absorption Spectroscopy	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan) [Invited].	R.Fujii, M.Shimizu, T.Nishio, T.Kusumoto, D.Niedzwiedzki, Z.Pendon, H.A.Frank, R.J.Cogdell, and H.Hashimoto	
293	17	Quenching of exciton transfer by freezing molecular vibrations in light harvesting nanostar dendrimer	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan) [Invited].	I. Akai, A. Okada, K. Kanemoto, T. Karasawa, H. Hashimoto, and M. Kimura	
294	17	Stark spectroscopy on the native and reconstituted pigment-protein complexes of purple photosynthetic bacteria	22nd Annual Eastern Regional Photosynthesis Conference (2005, April 15-17) Woods Hole, Massachusetts (USA).	H.Hashimoto, K.Yanagi, A.T.Gardiner, A.W.Roszak, and R.J.Cogdell	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
295	17	Polyene Models for Carotenoids: Optical Spectroscopic Properties of Geometric Isomers of Hexadecaheptaene	22nd Annual Eastern Regional Photosynthesis Conference (2005, April 15-17) Woods Hole, Massachusetts (USA).	M.G.I.Galinato, E.F.Chu, R.Fujii, H.Hashimoto, R.L.Christensen, and H.A.Frank	
296	17	Triplet States of Carotenoids Having Shorter Conjugation Lengths Reconstituted into the Reaction Centre of Rhodobacter sphaeroides R-26.1 Detected by Time-Resolved Absorption Spectroscopy	22nd Annual Eastern Regional Photosynthesis Conference (2005, April 15-17) Woods Hole, Massachusetts (USA).	R.Fujii, M.Shimizu, T.Nishio, T.Kusumoto, H.A.Frank, R.J.Cogdell, and H.Hashimoto	
297	17	Quenching of Energy Transfer by Freezing Molecular Vibrations in Light Harvesting Small Dendrimer	15th International Conference on Dynamical Processes in Excited States of Solids (2005, August 1-5) Shanghai (China).	I.Akai, A.Okada, K.Kanemoto, T.Karasawa, H.Hashimoto, and M.Kimura	
298	17	Intrachain photoluminescence properties in conjugated polymers, Polythiophene	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan).	K.Kanemoto, Y.Imanaka, I.Akai, H.Hashimoto, and T.Karasawa	
299	17	Nanosecond Time-Resolved Absorption Spectroscopy of a Polar Carotenoid Analogue	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan).	T.Kusumoto, R.Fujii, T.Sashima, R.J.Cogdell, A.T.Gardiner, and H.Hashimoto	
300	17	Temperature Dependence of Energy Transfer Dynamics in Light Harvesting Nanostar Dendrimers	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan).	A.Okada, I.Akai, K.Kanemoto, T.Karasawa, H.Hashimoto, and M.Kimura	
301	17	Electronic and vibronic coherence in $\beta$ -carotene and its homologue”	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan) [Invited].	M.Sugisaki, K.Yanagi, R.J.Cogdell, and H.Hashimoto	
302	17	Linear and nonlinear optical properties of a single crystal of N-benzyl 2-methyl-4-nitroaniline	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan).	M.Fujiwara, M.Maruyama, M.Sugisaki, K.Kuroyanagi, H.Takahashi, S.Aoshima, Y.Tsuchiya, and H.Hashimoto	
303	17	Ultrafast dynamics of $\beta$ -carotene investigated by excitation energy dependence of nonlinear optical responses	International Workshop on Photosynthetic Antennae and Coherent Phenomena (2005, December 6-8) Osaka City University, Osaka (Japan).	M.Yoshizawa, D.Kosumi, M.Komukai, K.Yanagi, and H.Hashimoto	

## (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
304	17	Production of Short-Lived Radioisotope $^{13}\text{N}$ Using a 2.4-TW Tabletop Laser	International Symposium on Ultrafast Intense Laser Science 4 (ISUILS4), P-25, Hawaii, USA, 10-14 Dec. 2005.	H.Takahashi, S.Okihara, M.Fujimoto, S.Ohsuka, K.Matsukado, S.Okazaki, T.Ito, S.Aoshima, Y.Tsuchiya	雇
305	17	Production of radioactive nuclei using MeV-order deuterons generated by focusing a 2.4 TW tabletop laser onto a novel target	XVI International Symposium on Gas Flow and Chemical Lasers & High Power Lasers Conference (GCL/HPL 2006), Wien, Austria, 4-8 Sep. 2006.	M.Fujimoto, S.Aoshima, and Y.Tsuchiya,	雇 予定